

2017年10月26日

JATA正会員 代表者 殿

一般社団法人日本旅行業協会  
広報室

## 2017年度「JATA インターンシップ」学生受入のお願い

拝啓 秋冷の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年も以下の通り、「JATA インターンシップ」を実施いたします。JATA独自のインターンシップは、今年で5年目を迎え、規模や内容的にもレベルアップし、お陰様を持ちまして、内外に評価されています。

今回も、業務ご多忙中とは存じますが、優秀な人材確保のため、インターンシップ生受入のご協力を賜りますようお願いいたします。詳細は、以下の通りです。

### 1. 実施目的

旅行業界への就職を真剣に考える（現時点旅行業界への就職を第一志望として考えている）、大学3年生を合計50名対象にインターンシップを通じて業界の最新事情や魅力をお伝えます。就業学習では、旅行業界実情や課題を体得し、大学でそれらの課題等について再び学び、旅行業界への就職に備えてほしいと考えております。

### 2. 実施概要

①<全日程> 2018年2月9日(金)～26日(月) 全9日間

#### ②<スケジュール>

\*日程は変わりませんが、詳細内容等は変更の場合があります。

1日目 2018年2月9日(金) 場所: 尚友会館 (JATA本部の隣)

| 時間                                 | テーマ/講師  | 会場  |
|------------------------------------|---|---|
| 10:00～<br>10:30 (30分)              | 集合 オリエンテーション  | しょうゆう<br>尚友会館<br><br>(霞が関)<br><br>JATAの<br>隣のビル |
| 10:30～<br>11:30 (60分)              | 《講演》「将来の観光産業を担う若者の皆さんへ」<br>国土交通省 観光庁 (予定)   |   |
| 11:30～<br>12:30 (60分)              | 昼休み   |   |
| 12:30～<br>14:00 (90分)              | 《講演》「4,000万人双方向交流時代を牽引する旅行業」<br>(一社)日本旅行業協会 理事・事務局長 越智 良典                                 |   |
| 14:00-14:20                        | <休憩>  |   |
| 14:20～<br>16:30 (120分)<br>*途中10分休憩 | 《講義》「旅行業の現状と旅行業で働くこと」<br>*前年のインターンシップ参加で、旅行業界入社4年生をゲストとして呼ぶ<br>(一社)日本旅行業協会 広報室 室長 矢嶋 敏朗 * |   |
| 16:40～<br>17:00 (20分)              | 翌日以降の連絡伝達等  |   |

▶2日目 2018年2月10日(土) 場所：JATA本部

| 時間          | テーマ/講師  | 会場                     |
|-------------|---|------------------------|
| 09:30-18:00 | 《セミナー》インターンシップ ビジネスマナー研修<br>株式会社リードポテンシャル 代表取締役 大嶋 博子 | JATA<br>4階研修室<br>(霞が関) |

▶3～8日目 2018年2月14日(水)～2月16日(金) 2月19日(月)～2月21日(水)

| 実施日     | 内容      | 場所                |
|---------|---------|-------------------|
| 2/14(水) | <就業体験Ⅰ> | 受入企業A             |
| 2/15(木) |         |                   |
| 2/16(金) |         |                   |
| 2/19(月) | <就業体験Ⅱ> | 業態の違う2社で各3日間の就業体験 |
| 2/20(火) |         |                   |
| 2/21(水) |         |                   |

▶9日目 2月26日(月)

| 時間                      | テーマ/講師  | 会場                     |
|-------------------------|---|------------------------|
| 09:30-14:30<br>(実質240分) | 《実習》グループ討論と発表/実習の振り返り<br>*途中昼食1時間<br>(一社)日本旅行業協会 広報室 室長 矢嶋 敏朗 | JATA<br>4階研修室<br>(霞が関) |
| 14:45~16:30<br>(90分)    | 《講義》「インターンシップのまとめ 志望動機を考えよう」<br>(一社)日本旅行業協会 広報室 室長 矢嶋 敏朗      |                        |

③<受入予定校> \*順不同

合計50名(大学により、若干受入人員が異なります<4名~1名>)。昨年は9割が、女子です。観光系学部以外でも、観光系教員が在籍し、観光系の授業やゼミを実施している学校を選んでいます。また、今後1~2校程度追加や変更になる場合があります。

|          |                      |
|----------|----------------------|
| 早稲田大学    | 商学部                  |
| 明治大学     | 商学部 及び 国際日本学部        |
| 立教大学     | 観光学部 及び 法学部          |
| 獨協大学     | 外国語学部 交流文化学科         |
| 東洋大学     | 国際観光学部               |
| 玉川大学     | 観光学部                 |
| 東海大学     | 観光学部                 |
| 亜細亜大学    | 経営学部 ホスピタリティマネジメント学科 |
| 文教大学     | 国際学部 国際観光学科          |
| 桜美林大学    | ビジネスマネジメント学群         |
| 跡見学園女子大学 | 観光コミュニティ学部 観光デザイン学科  |
| 川村学園女子大学 | 生活創造学部 観光文化学科        |
| 明海大学     | ホスピタリティツーリズム学部       |
| 横浜商科大学   | 商学部 観光マネジメント学科       |
| 帝京大学     | 経営学部 観光経営学科          |

|        |                |
|--------|----------------|
| 筑波学院大学 | 経営情報学部         |
| 帝京平成大学 | 現代ライフ学部 観光経営学科 |
| 高知工科大学 | マネジメント学部       |

#### ④＜受入校選定条件＞

受入校選定に当っては、基本的に、インターンシップの事前・事後指導が可能、旅行会社についての指導の出来る教員がいる大学を観光系学部・学科を中心に、JATAにて選定して依頼しています。観光学部以外においては、観光について指導できる教員がいる大学を選定しています。昨年、大学側からは、「そこまでする必要はあるのか？」と一部反発もありましたが、結果熱心な学生が増えています。また、一般的に学習意識が上がらない、「単位取得目的」だけの学生はお断りしています。学校には、以下の条件を提示しています。

|  |
|--|
| 「事前指導」   |
| ①最近の旅行業の現状に関する指導<br>旅行関連産業に関して、事前に再指導を依頼。                  |
| ②インターンシップ受入企業に関する指導<br>インターンシップ受入会社の事業内容についてのご指導を依頼。       |
| 「事後ご指導」を希望する内容   |
| ①学生からの報告に基づく指導<br>先生毎に任意形式で、インターンシップ中の学習内容について、報告を求め指導を依頼。 |

### 3. 貴社への依頼内容

#### ①＜受入日程＞

貴社の受入をお願いしたいのは、上記9日間のうち、

1クール 2018年2月14日（水）～16日（金）

2クール 2018年2月19日（月）～21日（水）

#### ②＜受入希望人員＞

恐れ入りますが、昨年並みまたは昨年プラスαの学生受入にご協力をお願いいたします。

#### ③＜依頼プログラム＞

貴社の業務の中で特徴的なもの（海外・国内・訪日旅行の営業・企画・ネット販売・店頭など）を体験させて頂き、旅行業界に就業したいという動機づけになるようなプログラムをご用意ください。学生より、事前アンケートにて、関心のある業務を調査します。受入会社と学生の関心のある職種マッチングには、アンケートデータを参考に実施します。また、複数名をお受け入れ頂く会社様には、「同一校が重複しない」「学校の組み合わせ（バランス）」にも可能な限り留意します。但し、必ずしも業務形態にマッチした学生や希望として申込書に記入頂いた属性の学生の受入をお願いできるとは限りませんので予めご了解ください。

### 4. 事前説明会の実施

昨年から、受入会社様への事前説明会を実施しています。今年は、差し支えない範囲でのカリキュラムの共有や意見交換会を実施したいと考えています。昨年は、経済産業省インターンシップ担当からのインターンシップの効用についての講演を実施しました。今年は、以下の通り実施します。

是非、ご出席頂きます様お願いいたします。出欠確認については、今後別途ご案内いたします。

① <実施日> 2018年1月19日(金) 15:30~17:30

② <場所> JATA本部4階 第1会議室

③ <プログラム>

- ・受入旅行会社(2社)から、カリキュラムや課題について報告(意見交換)
- ・東洋大学国際観光学部 学科長 島川崇教授 講演  
委細は未定ですが、「最近の学生の特徴」や「大学における就職支援の現状」「観光系学部の課題」等についてお話し頂きます
- ・会社毎の受入学生名簿お渡し 他

## 5. お受入のお申込

添付の「2017JATA 合同インターンシップ申込書」を12月8日(金)までに事務局宛メールにてご返信ください。

<記入上の留意>

- ・書き方見本(同じファイルの別シート)を参考にご記入ください。
- ・ご提出時まで、判明する範囲でご記入ください。
- ・学生には、希望するインターンシップ先(職務内容)は直接聞いておりません。但し、将来旅行業で担当したい内容は聞いております。学生の適性とインターンシップ内容を照らし合わせ、可能な限りいいマッチングを実施したいと考えています。インターン実施の2ヶ月前で不確定要素は多いかと存じますが、カリキュラムは、「受入箇所」「業務内容」は可能な限り具体的にご記入ください。
- ・インターンシップ場所への地図等、詳細は、12月中旬以降に改めてご提出いただきます。

## 6. 【ご参考】昨年アンケートから

昨年参加した学生44名からのアンケートを集約しました。別添付しましたので、是非、ご覧ください。ご参加、頂いた学生さんへの、学習効果はとて大きかったことがわかります。

<ポイント>

- ・マナー研修の評価が極めて高い(P10)
- ・事前、事後ご導が徹底されていない(P19、P21)  
事前・事後指導のご徹底宜しくお願いいたします。
- ・インターンシップで旅行業のイメージが変わった学生が7割以上(P25)
- ・厳しい話や厳しい現状を作為的に見せたにも関わらず、絶対就職したい45.5%(事前では27.3%)、と増加し、9割弱の学生が、旅行業界に就職したい!

→産学が連携して、旅行業の現状をさらに学生に指導する必要性が考察されます。

### ▶お問い合わせ先 【JATA インターンシップ事務局】(手続きに関して)

メディア総研株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館ビル10F 電話:03-6206-3030

担当: 浜田

\* 本年から、申込手続きの代行を依頼しています。会社説明会等の運営を数多く担当し、学生対応もしっかりしています。会社HP: <http://mda.ne.jp/>

### ▶お問い合わせ先 (インターンシップの内容について)

一般社団法人 日本旅行業協会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通霞が関ビル3階 電話 03-3592-1244

担当: 広報室 矢嶋、稲葉